

オープンデータ流通推進コンソーシアム

## コンソーシアムの活動総括と 新法人への期待

オープンデータ流通推進コンソーシアム  
会長代行 越塚 登

# オープンデータ流通推進コンソーシアム

---

## ■ 設立時期

- ▶ 2012年7月

## ■ 活動目的

- ▶ オープンデータ流通の基盤整備

## ■ 主な活動

- ▶ 研究活動(主に、技術標準とライセンス)
- ▶ 普及啓発活動(情報発信・情報共有、新たなサービス等の検討)

## ■ 会員数

- ▶ 法人会員: 174団体
- ▶ 自治体会員: 19団体
- ▶ 有識者会員: 5名



# コンソーシアムの委員会

# 技術委員会

---

## ■ 目的

- ▶ オープンデータ推進に必要な技術標準の在り方に関する検討

## ■ 体制

### ▶ 主査

◇ 越塚 登 (東京大学大学院情報学環 教授)

### ▶ 副主査

◇ 武田 英明 (国立情報学研究所 教授)

### ▶ 委員

◇ 中尾 彰宏 (東京大学大学院情報学環 准教授)

◇ 平本 健二 (経済産業省 CIO補佐官)

◇ 深見 嘉明 (慶應義塾大学SFC研究所 上席所員(訪問))

## ■ 活動概要

- ▶ 種々のオープンデータを流通させるための技術仕様の検討
- ▶ 国際標準化のための作業検討
- ▶ オープンデータを長期運用できる体制に関する検討

# データガバナンス委員会

---

## ■ 目的

- ▶ オープンデータ推進に必要な利用ルールの在り方等に関する検討

## ■ 体制

### ▶ 主査

◇ 井上 由里子(一橋大学大学院国際企業戦略研究科 教授)

### ▶ 副主査

◇ 野口 祐子(グーグル株式会社 法務部長 弁護士)

### ▶ 委員

◇ 沢田 登志子(一般社団法人ECネットワーク 理事)

◇ 友岡 史仁(日本大学法学部 教授)

◇ 森 亮二(英知法律事務所 弁護士)

### ▶ オブザーバー

◇ 総務省、内閣官房、経済産業省、国土交通省等

## ■ 活動概要

- ▶ 公共データのオープンデータ化に向けた検討
- ▶ オープンデータに対応した各府省ホームページの利用ルールに関する検討

# 利活用・普及委員会

## ■ 目的

- ▶ オープンデータ推進に関する情報発信・情報共有
- ▶ オープンデータ推進による新たなサービス等の検討

## ■ 体制

### ▶ 主査

◇中村 伊知哉(慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科 教授)

### ▶ 副主査

◇村上 文洋((株)三菱総合研究所 公共ソリューション本部 主席研究員)

### ▶ 委員

◇石川 雄章(東京大学大学院情報学環特任教授)

◇大向 一輝(国立情報学研究所准教授)

◇川島 宏一(株式会社公共イノベーション代表取締役)

◇小林 巖生(有限会社スコレックス)

◇庄司 昌彦(国際大学GLOCOM主任研究員・講師)

◇野原 佐和子(株式会社イプシ・マーケティング研究所代表取締役社長、慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科特任教授)

◇福野 泰介(株式会社jig.jp代表取締役社長)

### ▶ オブザーバー

◇総務省、内閣官房、経済産業省、国土交通省、農林水産省、日本経済団体連合会、ASP・SaaS・クラウド コンソーシアム(ASPIC)等

## ■ 活動概要

- ▶ ポータルサイトによる情報発信
- ▶ アイデアソン・ハッカソン・勝手表彰・シンポジウム・コンテスト等の実施
- ▶ ビジネスモデルに関する検討



# 技術委員会 データガバナンス委員会

## 技術委員会・データガバナンス委員会の成果

- オープンデータガイド・第1版の作成・公開
- 情報流通連携基盤システム・外部仕様書の作成・公開
- 電子行政オープンデータ実務者会議へインプット
  - ▶ オープンデータ化のためのデータ作成に関する技術ガイド
  - ▶ オープンデータ化のためのCSV形式データ規格
  - ▶ 公共データの二次利用促進のための利用ルールのあり方に関する提言
  - ▶ オープンデータガイド・第1版







# 利活用普及委員会

## コンソーシアムが開催したイベント

開催日	タイトル	概要
2012.11.05～12.01	気象データ・アイデアソン	気象庁の協力を得て、facebook上で開催。100名以上が参加。
2012.12.01	気象データ・ハッカソン	アイデアソンの結果を踏まえ、三菱総研会議室で開催。約50名が参加。
2012.12.10	オープンデータシンポジウム	総務省との共催。東京大学・伊藤国際謝恩ホールで開催。約260名が参加。
2013.01.22～03.06	勝手表彰候補収集・審査	事務局が収集した76の取り組み事例を参考に、利活用・普及委員会委員等により審査・選定。
2013.03.13	勝手表彰・表彰式	勝手表彰として、13団体を表彰。
2013.10.02	Open Data for Future～開発者の立場からオープンデータを考える会議～	開発者コミュニティの形成を目指し、開発者の立場から、オープンデータをより活用しやすくするために必要な機能や取り組みなどを議論。政府・省庁ほか11団体が参加。
2013.11.09	オープンデータ・アイデアソン (主催：経済産業省・総務省)	グランフロント大阪 ナレッジキャピタルで開催。約50名が参加。
2013.11.21		東京大学駒場リサーチキャンパスで開催。約80名が参加。
2013.11.26		松江オープンソースラボで開催。約40名が参加。
2013.12.09	オープンデータシンポジウム	総務省との共催。東京大学・伊藤国際謝恩ホールで開催。約260名が参加。
2014.02.07	ユースケースコンテスト	東京国際フォーラムで開催。48作品の応募があった。
2014.01～03	オープンデータ・アプリコンテスト	7種類の実証実験と連動した、アプリケーション開発の一般公募。92作品の応募があった。
2014.03.13	勝手表彰・表彰式	勝手表彰として、10団体を表彰。
2014.10.24	Mashup Awards 10	内閣官房IT総合戦略室、総務省、経済産業省、日本情報経済社会推進協会との共催。357作品の応募があった。

# 気象データ・アイデアソン/ハッカソン (2012)



# Open Data for Future





## 勝手表彰（2012・2013）



# オープンデータシンポジウム（2012・2013）



# オープンデータシンポジウム（2012・2013）

---



## オープンデータ・アプリコンテスト

<http://www.opendata.gr.jp/2013contest/>

---

- 民間における公共データの活用を促進するため、7種類の実証実験によりオープンデータ化された公共データ活用したアプリケーションの開発を一般公募により実施



- 自治体行政情報／社会資本／観光／防災／公共交通／統計情報・データカタログ／花粉症関連情報の7種類
- オープンデータの取得APIは「情報流通連携基盤システム・外部仕様書」に準拠



## 92件の応募があり、審査の結果以下の作品を表彰

賞	応募者	受賞アプリ
最優秀賞	博報堂アイ・スタジオ	花粉くん (花粉くん.com)
優秀賞	株式会社jig.jp チーム・メガサバ	フォトロケハンター!!
佳作	東京国際大学 佐藤研究室	odStatViewer
技術賞※	Code for プラチナ社会	プラチナ社会を支えるデータクリエータのための 基盤アプリケーション LinkData.org
	東京大学情報学環 中尾研究室	BeaconCast
	徳田貴司	セーフティコンパス for 京都市
自治体行政情報実証賞	宮城県工業高等学校 情報研究部	～情報の防災袋～ iShelper (アイ・シェルパー)
社会資本実証賞	株式会社オリズン	視覚障害者サポートアプリ
観光実証賞	京都フラワーツーリズム合同会社	ご当地なび
防災実証賞	超次元空間情報技術株式会社	津波避難ナビ
公共交通実証賞	重定如彦	3D山手線時計
統計情報・データカタログ実証賞	岡田彩香	Hello Town!
花粉症関連情報実証賞	博報堂アイ・スタジオ	花粉くん (花粉くん.com) ※最優秀賞とのダブル受賞

# オープンデータ・アプリコンテスト

## オープンデータ・アプリコンテスト 一般公募によるアプリケーション開発

開発者サイト公開・データ提供開始	2014年1月上旬～1月下旬
応募受付開始	2014年2月3日(月)
応募締切	2014年2月17日(月) 正午(終了致しました)
主催	オープンデータ流通推進コンソーシアム、総務省



# Mashup Awards 10

<http://mashupaward.jp/>

- 2014年から「オープンデータ部門賞」を新設
- オープンデータ流通推進コンソーシアムは、内閣官房IT総合戦略室、総務省、経済産業省、日本情報経済社会推進協会（JIPDEC）とともに運営パートナーとして参加
- 「ビジネス部門」と「試作部門」のどちらかを選んで応募
- オープンデータパートナー（データ提供者）も募集
- 他のコンテストへの応募作品でも可

日本最大級の WEB APP コンテスト

10 Mashup Awards

応募〆切 2014/10/24 まで、あと

29 : 11 : 12 : 16  
DAYS HOURS MINS SECS

現在の応募総数 31

MA10に応募

## 国際的な場での活動紹介

---

### ■ “Internet Governance Forum 2013”

- ▶ “Open data developments in Japan” というテーマで、日本国内のオープンデータ戦略の策定状況や主な関連プロジェクト、活動目標等について発表

### ■ ITU-T Workshop: “Internet of Things – Trends and Challenges in Standardization”, 2014

- ▶ 国連の標準化組織ITU-Tが開催したワークショップにて、実証実験の取り組みを紹介し、IoT分野とオープンデータ分野をつなぐ標準化が必要であることを訴えた。

### ■ OECD: “Global Forum on the Knowledge Economy 2014”

- ▶ <http://www.oecd.org/sti/global-forum-knowledge-economy-2014.htm>

### ■ 20<sup>th</sup> ITS World Congress Tokyo 2013

- ▶ Session “Data Integration Issues and Standardization – Creating Connected World Around Vehicles”で、日本のコンソーシアムの活動の紹介



## 情報化促進 総務大臣表彰 (2014)

- オープンデータ流通推進コンソーシアムは、2014年10月6日、情報化促進貢献（企業・団体等部門）として、総務大臣表彰をいただきました。
  - ▶ 「二次利用の促進のための府省のデータ公開に関する基本的考え方(ガイドライン)」や各府省ホームページの新たな利用規約のひな形である「政府標準利用規約(第1.0版)」の策定に貢献するなど、オープンデータに関する政府施策への協力により、我が国のオープンデータ戦略の推進を先導したとして受彰





# 新法人（VLED）への期待

# Open Dataの本来の目的の実現

(1)  
新しい官民連携モデルとしての  
オープンデータ

Government 2.0



# (2) オープンデータによる 経済活性化

公共オープンデータによる新しい情報ビジネスモデル  
ビッグデータビジネスのスタートアップ  
お金の（あまり）かからない経済対策手法の一つ

# (3) 行政・自治体の透明化

データジャーナリズム

# 2020 オリンピック・パラリンピック 東京

# 2012 London Olympicは オープンデータオリンピック

# 全競技結果がオープンデータに

London 2012 results, event by event 1-250 / 5014 [次へ](#) [最後](#) 1 ページあたりの行数:

[スプレッドシート表示に切り替え](#) - [色を表示しない](#)

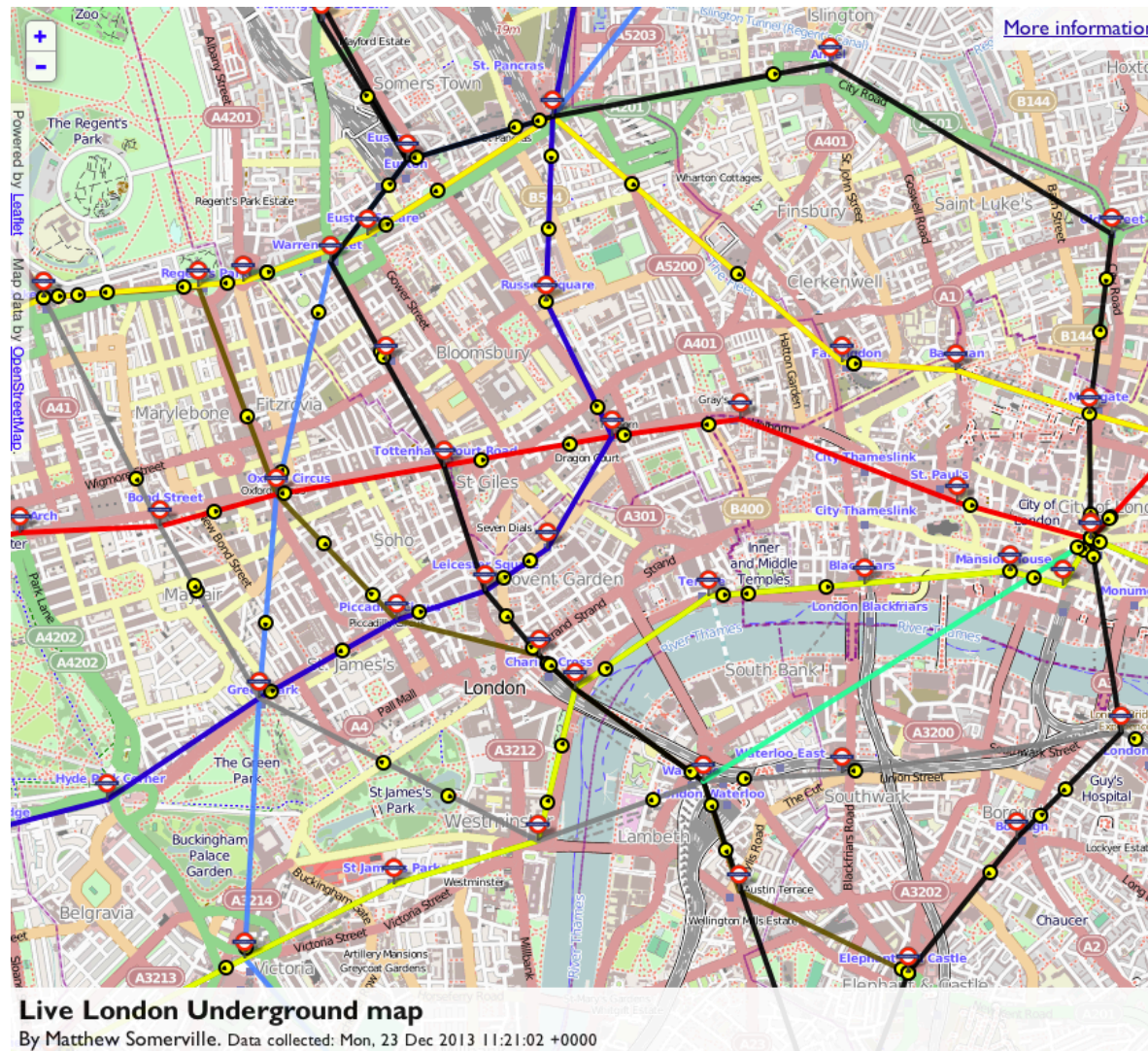
28 July to 2 Aug [3 Aug to 5 Aug](#) [7 Aug](#) [8 Aug](#) [9 Aug](#) [10 Aug](#)

Row ▲	Date	Sex	Team/ athlete 1 / country	Team/ athlete 2/ country	Sport	Event	Result	Type of result	Position	Qualify	Record?
	(All) ▾	(A ▾)	(All) ▾	(All) ▾	(All) ▾	(All) ▾	(All) ▾	(All) ▾	(All ▾)	(A ▾)	(All ▾)
1	7/28/2012	M	Alireza Haghi	Iran, Islamic Republic Of	Cycling Road	Men's Road Race	Lapped	time			
2	7/28/2012	M	Hiroaki Hiraoka Japan	Elio Verde Italy	Judo	Men's -60 kg Semi-final of Table B	110-000	points			
3	7/28/2012	M	Arsen Galstyan Russian Federation	Hiroaki Hiraoka Japan	Judo	Men's -60 kg Final - Gold Medal Contest	100-000	points			
4	7/28/2012	W	Eva Csernoviczki Hungary	Tomoko Fukumi Japan	Judo	Women's -48 kg Contest for Bronze Medal B	1001-0001	points			
5	7/28/2012	W	Joanna Melo	Brazil	Swimming	Women's 400m Individual Medley Heats	DNS	time			
6	7/28/2012	M	Luca Paolini	Italy	Cycling Road	Men's Road Race	DNF	time			
7	7/28/2012	M	Gregolry Panizo	Brazil	Cycling Road	Men's Road Race	DNF	time			
8	7/28/2012	M	Edvald Boassoh Hagen	Norway	Cycling Road	Men's Road Race	DNF	time			
9	7/28/2012	M	Azzedine Lagab	Algeria	Cycling Road	Men's Road Race	DNF	time			
10	7/28/2012	M	Spas Gyurov	Bulgaria	Cycling Road	Men's Road Race	DNF	time			
11	7/28/2012	M	Muhamad Adiq Husainie Othman	Malaysia	Cycling Road	Men's Road Race	DNF	time			

[スプレッドシート表示に切り替え](#) - [色を表示しない](#) - 1-250 / 5014 [次へ](#) [最後](#) 1 ページあたりの行数:

Powered by [Google ドライブ](#) - [不正行為の報告](#)

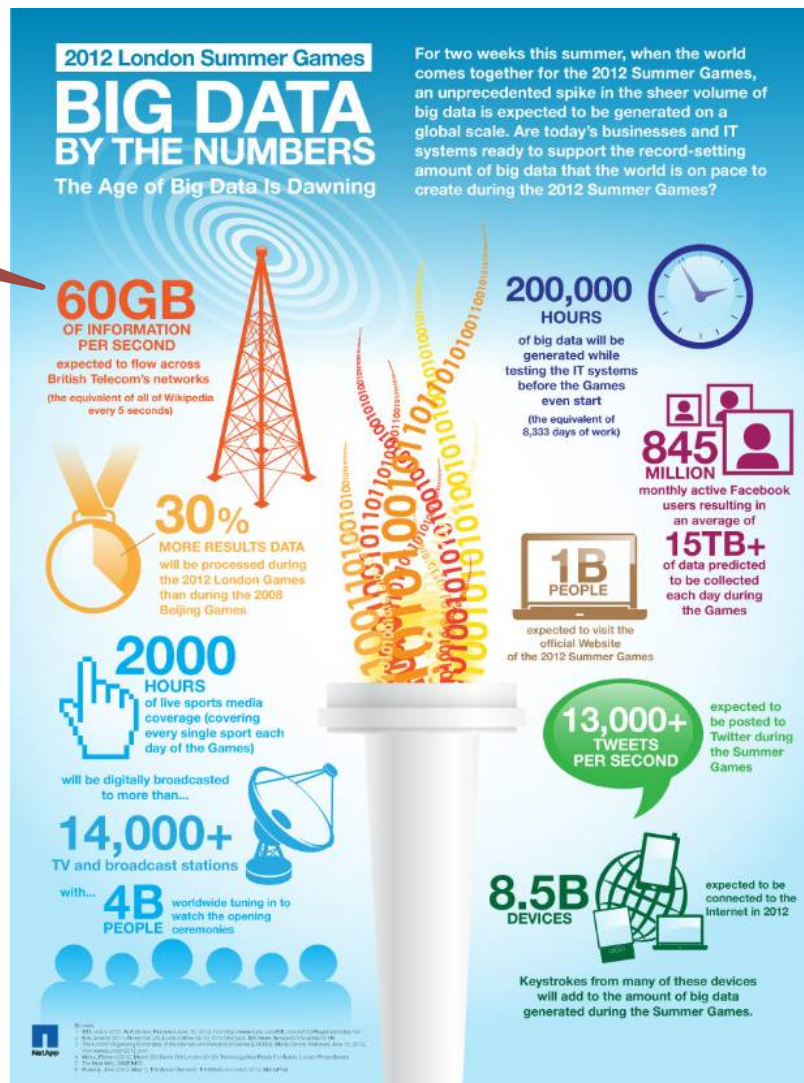
# open dataを活用した都市整備 (Live Train Map)





# ロンドンオリンピックがもたらすデータの規模

1秒間に60ギガバイトのデータが流れる



# Open Dataを活用した街づくり “お・も・て・な・し”



2020年以降の我が国の情報社会の先駆的モデルに



